



グロッソラベンダー

2012年 6月(水無月)						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

○ 活動日

"雨降らば雨降る心、風情一入" 豊饒の梅雨。梅雨前線停滞して、うっとうしい日々が続き気分はめいる。体のバランスを崩さないようにしましょう。

「旬の味が人間の体をつくるのだ」という。「着眼大局着手小局」の活動の中、豊能町社会福祉協議会の「ひとり暮らし高齢者参加事業」を支援、棚田で育てた高原野菜、高山の味・恵みを提供しています。人に優しい環境に優しい有機栽培、減農薬栽培で野菜本来の美味しさと栄養を追求しています…。また「山わさび」の栽培、ラベンダー、ブルーベリー栽培等へとチャレンジ…。36aの土地は力を高め徐々に本来の棚田の健康を取り戻し始めてきました…。

棚田で世紀の天体ショー



今、太陽に異変が起きているゾー。

豊能町社会福祉協議会 へ提供する ジャガイモの試食会



「ウワーツ」と思わず歓声、標高500㍍の棚田で世紀の天体ショー。11時の位置に金星の太陽面通過がくっきりはっきりと見えた。日食メガネ(既製のレントゲンフィルム)で太陽を見る。…次に見えるのは105年後、人生最後の観測地点が棚田、皆童心に帰る。

天候不順でジャガイモの生育が悪かった。収穫後、試食会、土の匂いが漂う中、大鍋にジャガイモを入れ煮る。料理はシンプルイズベスト、一口、口に入れる「うまい！」久しく忘れていた懐かしい味を取り戻す。仲間のちょっとした心づかいがあり、梅塩・コンブ塩等をふりかける。一味違う旬の恵みを堪能する。この味なら…高齢者の方々に食べていただける…。

草刈り機講習会 ～真剣に聞く、質問する～



6月24日

今回、農のふるさと協力隊の備品として、エンジン草刈り機(3台)を購入。購入業者さんから現地講習を受ける。主にナイロンコード(ナイロンカッター)についての取り扱い。

棚田保全になくてはならないもので便利ですが使い方を誤ると大事故・ケガになります。使う前の必修講習です。

以下、概略を説明します。

- ①エンジンスイッチをON
- ②チョークを全閉
- ③スターターロープを引く
- ④エンジンが掛かったらチョークを全開く(元の位置)に戻す。
- ⑤30秒ほど暖気運転

- ・草刈り機の刃(鉄)は左回転、草が体にキックバックしないように右から左に草を刈る。
- ・ナイロンコードは左から右に草を刈る。

「山わさび」が高山で ～食通の味～

主な生産地は北海道。高山の棚田で二年の歳月をかけゆっくりと育てた「北海道の山わさび」肥沃な大地に適合したのか見事に育った「高山わさび」。隊員は初めての試食、まさに五臓六腑が喜び爽やかな酸味が鼻にツーンとくる。一度食すると癖になりそう…。

=レシピ=

- ・刺身によく合う薬味。おろし器ですりおろし、醤油に溶かずに刺身に乗せる。市販のわさびとは一味違い、刺身の味を引き立てる。
- ・炊きたてのご飯の上にすりおろした山わさびを乗せ、少し醤油を落とす。シンプルだが、最高に美味しい。



二年もの山わさび



ゴボウに似ていますね



すりおろす
(水分は出ません)